



# 吉田公民館だより



発行 登米市吉田公民館  
(指定管理者 吉田コミュニティ運営協議会)

TEL : 0220-55-2124  
FAX : 0220-55-4528

吉田コミュニティ運営協議会



## 事業報告

### 歴史講座 温故知新 (7月15日) 補習 (8月9日)



今年度の歴史講座「温故知新」の開級式、第1回学習会を7月15日(補習講座は8月9日)に開催しました。第1回の学習会は2月に毎戸配布した「吉田地区遺跡マップ」の発行のねらいと表紙の仙台藩御領分絵図や遺跡地名表に載る各遺跡の概要を縄文時代から江戸時代までを通して学びました。元々の吉田村は現在の山吉田、町吉田で奈良時代から存在した可能性が高いこと、桜岡と善王寺は江戸時代の新田開発によってできた郷だったことには学級生の多くが驚いていました。また、今年は宮城県制150年記念式典が実施されるので、50年前の宮城県制100年の記録映画も視聴しました。

参加者の方から「身近な歴史に触れて楽しかった」「ずっと疑問だったことが氷解した」「もっとたくさんの人に知ってもらいたい」との感想を頂きました。

### 歴史講座「温故知新」移動学習会 岩手県：志波城・胆沢城 (9月2日)



今年度は「吉田遺跡」をテーマに学習することに決め、今から1200年前の蝦夷と政府の戦いをイメージするのにふさわしい岩手県盛岡市にある志波城古代公園と奥州市水沢区の胆沢城跡について学ぶため、9月2日に移動学習会を行いました。バス車中でも蝦夷について熱心に予習してから現地に赴きました。

志波城古代公園は803年に坂上田村麻呂によって築かれた最北の城柵である志波城を復元した公園施設で築地土塀や外郭南門、政庁、官衙施設などが往時のままに復元されていて、学芸専門員から説明を受けながら見学しました。また、胆沢城跡も802年に田村麻呂によって築かれた城柵で、多賀城から鎮守府が移されました。学芸員から興味深い話をたくさん聞くことができました。

両城柵ともに北上川沿いにあり、驚くことに多賀城と水運で結ばれていたとのこと、往古に我が吉田の地を流れていた北上川を往来していたと考えれば歴史への妄想が止まりません。

### 米山東小学校体育着のリユース仲介について

吉田コミュニティ運営協議会のホームページでサイズ別の在庫が確認できますのでご覧ください。キレイな状態で保存しております。無償でお譲りしますので公民館にお問合せ願います。また、ご家庭で不要になった東小学校体育着のリユース活動にご協力ください。



裏面もご覧ください →